

ベトナム日本人材開発インスティテュート (VJCC) における品質管理教育 カリキュラムのご提案

<Version.13>



2021年03月10日



目的

品質管理を根付かす基礎づくり、**土壌づくりが大切。**

確りした基礎（土壌）の上に品質管理体制を作らなければ本当の品質管理が根付かない。（砂上の楼閣に成らない様に）その基礎とは何か。ベトナムに根付かす為には何が必要か。

ベトナムでの改善教育を5年間行って来た経験を元に失敗事例、成功事例を交えて教育を実施。

カリキュラムは約1年間で9回を1ローテーションとする。

1回当たり9:00～16:00の6時間（午前3時間・午後3時間）

教育カリキュラム①

①基礎を学ぶ

②基礎作りに必要な考え方

③課題抽出と実施、評価

No	時間	テーマ	内容	講師	2021年			
					6月	7月	8月	9月
1 回目	AM	キックオフセミナー ①	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理 日本の歴史と発展 品質管理とは/QCの本質/なぜQC必要なのか 	JUSE		13日		※
	PM							
2 回目	AM	「土壌づくり」	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理体制を支える最も大切なものは何か。これが出来なければ品質管理体制は砂上の楼閣。 	Mitani		23日		
	PM	キックオフセミナー ② <土気管理について>	<ul style="list-style-type: none"> 土気管理に必要な要素を学ぶ。 土気が低い時の事例を出し、そのリスクと対策を考えるワークを行う。 	JEFF				
3 回目	AM	「3現主義」	<ul style="list-style-type: none"> 机上の議論から離れ、『現地・現物・現実』で。分かっていても3現主義が出来ないのは何故？何故出来ないのか、如何すれば良いか参加者と討議しながら考える。 <次回までの課題説明> 	Mitani		13日		
	PM	3現主義を実施するインクルーシブリーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> インクルーシブリーダーシップ教育 人の心を改善行動へと動かす為の要素を学ぶ（効果的な声かけ、心の事情） 	JEFF				

●は後程詳細な日程を記入する。

※学んだことを自分の会社で実践し、良かった点と悪かった点をまとめ、次回の講義で議論する。



教育カリキュラム②

①基礎を学ぶ

②基礎作りに必要な考え方

③課題抽出と実施、評価

No	時間	テーマ	内容	講師	2021年			2022年	
					10月	11月	12月	1月	2月
4 回目	09:00~ 10:00	不具合再現における3 現主義の役割	『現地・現物・現実』でトラブル発生状態を再現し、 正しい原因を掴む。	Mitani	22 日				
	10:00 ~ PM	改善のための手法①	・改善活動とは（問題解決） ・QCストーリー 問題とは？QC的問題解決の手順	JUSE					
5 回目	AM	「目的と手段」と 活動ステップの見える 化	・目的を明確に。 良く見掛ける事 ⇒ 活動を進める内に手段が目的 に！ 手段が目的に成らない様にする為には如何すれば良い か。 参加者と討議しながら考える。 ・活動ステップの進め方と見える化 <次回までの課題説明>	Mitani	12 日			※	※
	PM	全員参加の改善活動	・解決志向（困りごとからチームの理想を導き出す技 術）	JEFF					
6 回目	09:00~ 10:00	改善活動のスパイラル と全員参加型の合意形 成	・PDCAを繰り返すことで改善活動を進化と深化を図る。 ・問題点に対する全員合意で改善活動を継続的に推進 する。 <次回までの課題説明>	Mitani	14 日				
	10:00 ~ PM	改善のための手法②	・QC七つ道具（パレート図、特性要因図） ・新QC七つ道具（親和図、連関図、系統図、マトリッ クス図）	JUSE					



教育カリキュラム③

①基礎を学ぶ

②基礎作りに必要な考え方

③課題抽出と実施、評価

No	時間	テーマ	内容	講師	2022年							
					3月	4月	5月	6月	7月			
7回目	AM	<ul style="list-style-type: none"> あるべき姿を実現する為のステップ作り 事象を通じた課題の特定と見える化の実施 	<ul style="list-style-type: none"> あるべき姿を実現するための具体的なステップと活動方法を抽出した課題を元に作成し体験。 事象から潜んでいる課題を抽出し、見える化する。 	Mitani	4日							
	PM											
8回目	AM	不具合の処理と再発防止策	<ul style="list-style-type: none"> 不具合の処置と再発防止策の違いを理解する。 根本的な問題を解決することで、不具合の再発を防止する。 	Mitani		※	13日	※				
	PM											
9回目	AM	<ul style="list-style-type: none"> 次の活動に繋がる「テーマ」と「評価方法」の策定 	<ul style="list-style-type: none"> なぜ目標を達成出来たのか、出来なかったのか、両面より評価。 評価結果から次のテーマや目標を設定し、改善のPDCAを実施する。 	Mitani					22日			
	PM			VJCC Mitani								
		講師回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	
			AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
JUSE	3回		●				●			●		
JEFF	3回			●		●			●			
Mitani	8回			●		●		●		●		●

